



村民の外出を支える、福祉バス添乗員さん

上段左：石川 つや子さん (小坂)、下段左：川崎 ^{のりこ} 則子さん (下竹田)

下段中央：大池 ^{まつこ} 松子さん (上竹田)、下段右：鳥羽 ^{としこ} 敏子さん (上竹田)

山形村の主要な施設を巡る福祉バス。現在、松本地域シルバー人材センターより4名の添乗員さんが各車両に同乗し、目的地までの安全な移動を見守っています。取材時には、村内の食料品店へ買い物に行く方が多数乗車され「添乗員さんが荷物を持ってきて親切です」「免許を返納してからも安心して暮らすことができます」と利用する魅力を教えてくれました。「乗り降りの際に怪我のないよう安全に気をつけ、一人ひとりの行き先を明確に聞いて、間違えのないように努めています」と話す添乗員さんたち。

やさしい笑顔と丁寧な寄りそう姿に、村民の外出を支える温かな想いを感じました。

(4月26日、27日、28日 いちいの里にて)

働姿

山の音
対し込めたる
樹氷かな ②



空すべり
きて寝み合ふ
春の鳥 ①

日本文化の伝承を願い 上條 忠昭さん(中大池)、句碑を建立

4月17日(日)、上條忠昭さんの自宅前にて、忠昭さんの俳句を刻んだ句碑の除幕式が行われました。忠昭さんは、村の教育長を務めた平成元年に村民から俳句の講座の要望を受け、生涯学習の一環として山形村俳句クラブの創立に尽力されました。

忠昭さん作の思い出深い2句が刻まれています
①俳句誌『俳句必携1000句を楽しむ』に選ばれ、掲載されました。
②『第29回塩尻合同俳句大会』で特選を受賞しました。

これを引きつかり自身も活動に参加し、92歳の現在も休むことなく、身近な自然を題材に投句を続けています。完成した句碑を前に恩師・中島睦雨氏(故人)との思い出を紹介され、俳句の奥深さに悩んだ時期、睦雨氏から「そういう人を待っていた。やめずに続ければできるようになる。いつか句碑を建てなさい」と言葉かけられ、作句に励んできたことを話していただきました。「この句碑を孫やひ孫たちが見て、日本古来の文化に触れ、俳句に興味をもってくれたらありがたい」と忠昭さん。式に参列した俳句クラブ会員で指導者の大野今朝子さん(松本市)は「忠昭さんのような見本となる先輩がいて目標になる」と偉業を称えていました。



完成した句碑を家族と笑顔で囲む

告知板

B&G 海洋センター 6月18日(土)営業スタート!!

今年度も新型コロナウイルス感染防止対策を講じて開館します。開館スケジュールは、館報5月号と同時に配布する『学びの情報』及び村公式ホームページに掲載されていますのでご覧ください。

《使用料》

- 大人(高校生以上) 250円
 - 小人(中学生以下) 無料
- ※幼児(3歳以下)は、保護者と一緒に遊泳するようにしてください。
※小学校3年生以下の方は、保護者の付き添いが必要です。(付き添いは入館無料)

お問い合わせ
山形村教育委員会 ☎0263-98-3155

有害鳥獣駆除出陣式

5月1日(日)、早朝5時30分から役場駐車場に松塩筑獵友会山形支部(以下、獵友会)の会員が集まり、有害鳥獣駆除出陣式が執り行われました。

はじめに本庄村長から任命書の交付と1年間の無事を祈る挨拶が行われ、続いて松本ハイルンド農協山形支所担当理事の青柳寛さん(中大池)から、農作物被害削減に貢献していただいていることに、謝辞が述べられた。



今年度の活動は9月下旬までを予定しています。山形村の平地では主にカラスの農産物被害が多く、山間部近くにある畑では猪、鹿、熊の被害が深刻です。いざ、熊が出没した時などは獵友会の皆さんがいないと対応できないのではないのでしょうか。獵友会の活躍は農家ならずとも本場に頼もしい限りです。

なお、山形村では狩猟免許取得のサポートを行っています。興味のある方は産業振興課 林務係までお問い合わせください。

山すそ

『行雲流水』2年ぶりに移動制限のないゴールデンウィークを過ごすことができました。今年は本格的に釣りキャンプに行こうと

思い、キャンプ地・食事・釣行場所など計画するだけでワクワクが止まらない。2日の午後入りで糸魚川市に行くことにした。釣果は良くなかったがボウズは免れた。さて、お楽しみのテントで夕飯だ。米を炊き、肉を焼いてまさにソロキャンプを堪能することができた。寒さ対策に豆炭あんかを寝袋に忍ばせてゆつくり寝ていると、ビュービュー、バチバチと強風&雨が襲ってくるではないか、寝付けずにトイレにも行きたくないので外が静かになったのでテントから出ると一面の電。電に見舞われるとは思わなかったが、テントが耐えたことにも驚いた。朝もしつかりと食事をとり、釣りも楽しむことができた。ハプニングはあったが楽しい旅行になった。『行雲流水』二つのことにこだわらず、すべてを成り行きに任せゆつたり過ごす、そんな普通の日常がようやく戻りつつある。雨降って地固まる……かな

4月30日(土)、松本平広域公園陸上競技場を主会場に、第31回長野県市町村対抗駅伝競走大会(以下一般の部と記載)及び第17回長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会(以下小学生の部と記載)が開催されました。この大会は長野県における陸上競技の普及と振興を図り、県民の心身の健全な発達に寄与することを目的に毎年4月下旬に開催されており、一般の部は2018年以来4年ぶり、小学生の部は昨年引き続きの出場となりました。特に一般の部は東筑摩郡唯一の出場となりました。



ラストスパートをかける一般の部 村上真也監督兼選手

山スポ

第31回長野県市町村対抗駅伝競走大会(一般の部)



総合14位

村の部1位!

第17回長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会(小学生の部)



総合10位

村の部2位!

壮行会

大会に先立ち、4月20日(水)に、トレーニングセンターふるさと大ホールで壮行会が開催されました。本庄村長より激励のことばと委嘱書の交付を受け、選手の方々は緊張した面持ちながらも、やる気に満ち溢れた表情がうかがいられました。

※山形村代表チームメンバーは下部参照



4月20日(水) 壮行会

一般の部(敬称略)

監督兼選手

村上 真也(下竹田)
清沢 好(下竹田)
藤間 治樹(下竹田)
村上 裕雅(下竹田)
丸山 直生(上竹田)
菅沼 直紘(上竹田)
上條 佑依(下竹田)
横山 瞬音(下竹田)
上田 桂悟(下竹田)
鈴木 更沙(上竹田)

小学生の部

監督 横川 晋平

(山小6年2組担任)
稲葉 玲愛(上竹田)
丸山 航生(上竹田)
二山 瑠愛(中大池)
佐野 春馬(小坂)
宮澤 陽太(上竹田)
上條 咲季(中大池)

大会当日

大会前日と翌日は、大雨に見舞われましたが、当日は早朝より気持ちの良い青空が広がり、絶好の駅伝日和となりました。



大活躍の選手皆さん本当にお疲れ様でした!



選手の方々は全力で走り抜き、たすきを繋いで一般の部は総合14位、村の部は2位に約10分差をつけるダントツの1位となり、小学生の部は総合10位、村の部は昨年に続き2位と輝かしい結果となりました。

本大会は感染対策の一環で陸上競技場に入場できる関係者の人数制限や、沿線沿いで観戦自粛などもありテレビやYouTubeで応援いただいた方も多いのではないのでしょうか。改めて、選手の方々の力強い走りから、感動や元気をもらえたと感じました。

やまのこ保育園 鯉のぼり制作 <前編>

毎年、端午の節句に向けて年長クラスの園児たちが力を合わせて大きな鯉のぼり制作に取り組んでいます。今年も、12名の園児たちで全長2m程の布にうろこの下絵と色付けを4月中旬から5月初旬にかけて行う予定です。

制作を始める前に鯉の特徴を観察しようと、1人ずつ魚体に触れる『鯉つかみ体験』をしました。「ヌルヌルしている」「大っきい」と初めて間近で接する鯉に笑顔がこぼれる園児たち。抱き上げると勢いよく抵抗する鯉の力強さに驚いたり、背中を優しく撫でたりと愛しむ姿も見られ、体験を通して新たな発見があったようでした。



今後の制作活動について、年長担任は「1人では難しいことも、みんなと一緒にならできるといふ経験や仲間との話し合いを大切に、制作を楽しみたい」と話していました。



鯉のぼり制作の様子や完成写真は6月号で紹介いたします。

山形小学校 授業参観

4月22日(金)、山形小学校で授業参観が行われました。今回も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数や時間を制限しての開催となりました。今年度初めての開催ということもあり、児童たちは少し緊張した様子でした。保護者の方にとっては子ども

の学校での様子を間近で感じることができ、学校と家庭がより一層繋がれた良い機会だったと思います。



すこだけSDGs

4月23日(土)、山形村役場近くの農地にて、野菜の植え付け体験が行われました。この企画は、『山形村みどりと環境を守る会』が中心となり、山形村社会福祉協議会・日赤奉仕団山形分団・地域おこし協力隊とのコラボレーション企画で開催されました。農業の大変さと大切さ、自然とふれあうことの楽しさなどを野菜の栽培・収穫を通じて体験してもらおうと、8月まで全4回にわたって開催される予定です。



初日となったこの日は、保育園児から高校生まで約30名が参加し、『みどりと環境を守る会』が借りている遊休農地でニンジンの種まき、ジャガイモの種芋を植えました。最初に説明を聞くときは緊張気味だった子どもたち。実際に作業が始まると真剣な表情のなかにも笑顔が見えはじめ、普段ではなかなか体験できない作業を楽しそうに行っていました。

今後は、ほかの作物の種まきと草取りなどの作業、収穫期には、収穫した野菜を使用して日赤奉仕団による炊き出し訓練を兼ねた試食なども予定されています。

みどりの少年団 結団式

4月25日(月)、山形小学校でみどりの少年団の結団式が行われました。花園委員会による結団の誓いの後、村林業委員代表の荻上慶さん(中大池)が学校山の歴史や生物について説明しました。子どもたちは、学校山を寄付した永田兵太郎氏について質問したり、動植物の説明を熱心に聞き入っていました。ある児童は「山にはウルシなどの危険な植物もあるけど、良い匂いのヒノキもあるので早く行ってみたいです」と話していました。みどりの少年団は今後、下草刈りや間伐を通して、学校山への理解と愛着を深めていく予定です。



そもそもSDGsってなに？

次のページをチェック!!

エス・ディー・ジーズ SDGs を知ろう！

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

読者の皆さん、SDGs(エス・ディー・ジーズ)って知っていますか？最近ではテレビや新聞でも多く取り上げられるようになってきたので、ご存じの方もいるのではないのでしょうか。SDGsとは、「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略で、2015年9月に国連で採択された17ゴール・169のターゲットからなる世界共通の国際目標で、2030年までに「誰一人取り残さない持続可能な社会づくり」の達成を目指すものです。

この目標を達成するには、政府や企業などだけではなく、個人の取り組みも非常に重要になってきますが、SDGsの基本が分からなければ個人の行動に移すことは難しいです。

そこで、本号では基本となる17のゴールをご紹介します。

【出典：外務省 持続可能な開発目標 (SDGs) と日本の取り組みより抜粋】



1 貧困をなくそう
あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる



2 飢餓をゼロに
飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する



3 すべての人に健康と福祉を
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する



4 質の高い教育をみんなに
すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する



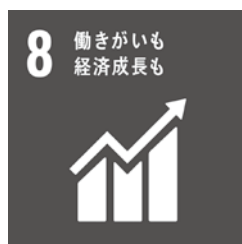
5 ジェンダー平等を実現しよう
ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う



6 安全な水とトイレを世界中に
すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



8 働きがいも経済成長も
包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の安全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する



9 産業と技術革新の基盤をつくろう
強靱なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの促進を図る



10 人や国の不平等をなくそう
国内及び各国家間の不平等を是正する



11 住み続けられるまちづくりを
包摂的で安全かつ強靱で持続可能な都市及びびを実現する



12 つくる責任 つかう責任
持続可能な消費生産形態を確保する



13 気候変動に具体的な対策を
気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる



14 海の豊かさを守ろう
持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する



15 陸の豊かさを守ろう
陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の促進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する



16 平和と公正をすべての人に

持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する



17 パートナーシップで目標を達成しよう

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

読んでいてもパツとこないものも多くありました。次号以降では、各ゴールをより詳しく、分かりやすいようにかみ砕いて個人で取り組めるような具体例も示しながらご紹介できればと思います。



山形村の冠婚葬祭ルール

知っているようで知らない身近な事柄や読者の疑問に答える本企画。今回は、昨年末の特集記事で村外出身者の方よりお寄せ頂いた「山形村の冠婚葬祭のルールについて知らないの、紹介してほしい」という意見を取り上げたいと思います。※詳しくは館報やまがた令和3年12月号『葬儀のお知らせ終了を思う』をご参照ください。

縁えんあつて新たな土地で生活を始められる際、その地域のルールを知ることが大切なことですね。特にご近所で慶事や弔事があった場合、どの程度『包む』ことが適切なか周りに聞く機会は、普段の生活で少ないのではないのでしょうか。

村内における冠婚葬祭でのお付き合いについては、山形村新生活運動推進協議会が提唱する新生活運動推進要項に基づいて実施しています。主には祝儀や香典の金額の一律化、儀

礼の簡素化といった内容を推奨しており、過度な出費を抑え、料理やものを粗末にしないようにと地域全体で取り組むことを目的にしています。

※令和4年度山形村生涯学習カレンダー13ページにも記載してありますので、お役立てください。

新生活運動推進要項の一部より

【葬儀について】

香典

一般会葬者は千円とする。喪主はお返しをせず、礼状にて謝意を伝える。

忌中扱い

親戚・縁故者など親交が深い者のみで行う。

花輪・供物等

親戚、縁故者のみで行う。

新盆・新御霊

一般会葬者はお焼香のみ行う。

【結婚式について】

会費制の推奨

一般の招待者は、会費制で引出物なしとすることを推奨。

引出物を用意する場合は、できるだけ簡素なものにする。

【各種お祝い、お見舞いについて】

一般は千円程度。お返しは行わず、謝意のみ伝える。

春の例大祭特集

新型コロナウイルス感染症が確認されてから丸2年。例年であれば、元氣な子どもたちの声でにぎやかな境内は今年もひっそりと例大祭が執り行われました。



4月23日(土) 大日堂



4月29日(金) 穴観音



5月2日(月) 八十八夜(清水寺)



5月7日(土) 水神様



4月28日(木) 八幡神社

今から56年前に始まった新生活運動推進要項を改めて読み直すと一切の無駄がなく、先進的な取り組みだったことがうかがえます。特に金銭の一律化は双方にとつても負担が少なく、ご近所との礼節を保つ知恵として、山形村民の魅力ある地域文化でもあるように感じられました。しかし要項の中には、現在の風潮や生活様式にそぐわない部分もでてきているので、これを機に読者の皆さんと考えていけたらと思います。

お詫びと訂正

館報4月号で以下の点について誤記がありました。

- ・小学校に迎えた熊谷園子先生の前任校 (誤)今井小 (正)洗馬小
- ・小学校PTA学級部長名 (誤)松木 薫 (正)渡邊 路子

お三方及び読者の皆さまに深くお詫び申し上げます。訂正いたします。訂正版については村ホームページに掲載しています。

風

おめでた(字・題) (敬称略)

鴨田 映菜・周平 上竹田

おくやみ

岩下 勇・下大池
松原 由加・小坂
上松しげ子・中大池
中村久見子・上大池
百瀬 厚美・89歳 下竹田

⑫ 系車 続

村内の文化財に関する情報などについて発信する「続・ミニ系車」。第12号となる今回は、村指定天然記念物(樹木)についてご紹介します。



村指定天然記念物「枝垂桜」(清水寺)

山形村では、村の豊かな自然を物語る貴重な植物などのうち、特別に保護を図るものとして6つの樹木と1つの植物群落を村の「天然記念物」に指定しています。なかでも樹木は、いずれも推定樹齢100年を超える巨木で、見るものを圧倒する迫力を持って佇んでいます。地域の方によって長年大切に守られてきたこれらの樹木は、後世に引き継いでいきたい大切な宝物です。

教育委員会では、令和2年度に村指定天然記念物(樹木)について、標柱を一新しました。新しい標柱は、樹木の特徴に合わせて一つひとつ異なるデザインを採用しています。どの標柱も魅力的なデザインですので、ぜひ、樹木とともに注目してみてください。

←新しくなった村指定天然記念物「旧酒屋のカヤ」の標柱

山形村指定天然記念物 旧酒屋のカヤ



樹木パンフレット(YFR作成)

令和2年度Y^{やまがた}さんとレンジャー隊は、長野美術専門学校の学生と一緒に天然記念物の標柱デザインと、パンフレットの作成に取り組みました。村指定天然記念物(樹木)については、このパンフレットのなかで詳しく紹介しています。村内の公共施設にありますので、天然記念物巡りをする際にご利用ください。

みんなの人権 94

“人の命は戦争よりもずっと重たい” ～「ロシア軍のウクライナ侵攻」と人権



◇21世紀は「人権の世紀」。そんな時(2022年2月)に生じたロシア軍のウクライナ侵攻。住み慣れた街が破壊され、人の命が蹂躪・惨殺されるウクライナの現実。突然の侵攻から命からがら日本へ避難してきた人の言葉は、「私たちにとつて、ミサイルが飛び交わないことが大事」。戦後世代の私たちも、もはや「戦争を知らない子どもたち」ではいられなくなりました◇「人間らしく生きて、人間らしく死んでいくこと」は、最低限保障されなければならぬ基本的な人権。戦火の只中に送り込まれ、命を落としていく兵士たち。大切な人の帰りを待ち望む人。破壊されたマンションや病院・学校の瓦礫の山を掘り起こして家族の亡骸を探し歩く人、国境を越えて逃避行する人の群れ。時代状況が大きく異なるとは言え、その惨状は、あの80年前の第二次世界大戦の悪夢を思い起こさせます◇独ソ戦の最前線でナチス軍と戦った旧ソ連軍女性狙撃隊員たちの、壮絶な証言記録「戦争は女の顔をしていない」(2016岩波現代文庫)を著したのは、1948年にウクライナで生を受け、ベラルーシで育った作家スベトラナ・アレクシエビチ。両国とも、かつては同じ旧ソ連に属していた国。そして同時代を描いた近作小説「同志少女よ、敵を撃て」(逢坂冬馬 早川書房2021・11)は、女性狙撃隊員の一人・セラフィマの過酷な戦場体験を通して、「戦争から学び取ったことは、敵を撃つ技術でも拷問の耐え方でも無く、命の意味だった。失った命は元に戻ることはなく、代わりになる命もまた存在しない。」と、戦争の無情さ、命の重たさ、そして平和のありがたさを、表現しています◇それはまた、前大戦末期の日本の惨状(凄惨を極めた沖繩戦、相次ぐ大空襲、中国大陸からの逃避行、原爆投下...)とも重なり、あの峠三吉の平和への叫び『ちちをかえせ』ははをかえせ/としよりをかえせ/こどもをかえせ/わたしをかえせ/わたしにつながるにんげんをかえせ/にんげんの にんげんのよのあるかぎり/くずれぬへいわを、へいわをかえせ(同 原爆詩集)へと連なります◇コロナ禍に加えて、不穏な空気が漂う世界に、改めて、人の命は地球より、ましてや戦争よりもずっと重たい、という当たり前のことが重く心に響きます。そして、元気に走り回る山形っ子たちの声を聞きながら、この世に平和を知らない子どもたちを作らない「大人の責任」を強く感じます。

「優の風景」⑤⑧⑭⑰⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺参照

令和4年5月 M.H・記



今月のテーマ

山菜を使った簡単料理！！

今回のやまがたSmileは春の味覚“山菜を使った簡単料理！！”と題し、山菜の王様とも言われている『タラの芽』と山菜の女王とも言われている『コシアブラ』を使った投稿者自慢のレシピを紹介します。

タラの芽のペペロンチーノ レシピ投稿者：山おやじ さん（下竹田）

作り方

- ☆好きなペペロンチーノのレシピにタラの芽を追加で調理します。
- ①パスタを茹でる時に、一緒にタラの芽を入れます。この時に、タラの芽の茹で時間を好みで調整します。
(例) 固めが好みの場合、7分茹でのパスタなら残り3分でタラの芽を鍋に投入し、同時に茹でます。
 - ②ペペロンチーノのレシピに合わせてパスタソースとタラの芽をからめて出来上がり。
- ※写真の具材は、タラの芽・コシアブラ・ベーコンです。

ほかにも

・炊き込みご飯 ・肉巻き焼き ・あっさりめのクリーム系パスタ、大きめの葉は ・おひたし ・ごま和え など



材 料

- ・ご飯4～5合
- ・コシアブラ20個くらい
(袴は取っておく)
- ・スライスハム4～5枚
(ベーコンもGoodです)
- ・サラダ油
- ・塩
- ・コショウ
- ・しょうゆ
- ・中華ダシ適量など

簡単！コシアブラチャーハン（4人前）

レシピ投稿者：S.S さん（中大池）

作り方

- ①コシアブラをサッと水洗いし、食べやすい大きさ(1cm)くらいに切る。
 - ②フライパンを熱し、サラダ油を敷きハム、ご飯を炒める。
 - ③お好みで塩、コショウ、中華ダシなどを入れて味を調える。
(市販のチャーハンの素でもOK)
 - ④最後にコシアブラを入れサッと炒めて出来上がり！
(コシアブラは火が通りやすいので風味を逃さないためにサッと炒めるのがポイント！)
- ※お子さんはコシアブラの“アク”が苦手だと思うので、コシアブラを少量目に入れて、粒コーンやニンジンなどお子さんの好きな具材を入れるのもオススメですよ！
- ※今回は“コシアブラの風味を存分に楽しむため”のシンプル具材でのレシピです。



～山菜採りの注意事項など～

- ・場所の確認をしましょう(国立公園や私有地などで、採集が禁止されている場所でないこと)。
 - ・乱獲をしないようにしましょう(次の世代のためにも根こそぎ採取せず残しておくこと)。
 - ・万全の注意を払いましょう(自然の中は予期せぬ危険が潜んでいます。動物・虫など)。
 - ・しっかりとした服装と道具を携行しましょう。
 - ・ゴミは絶対に捨てない。
 - ・なるべく一人で行動しない。
- 以上のことを守り、楽しい山菜採り&自然散策をしましょう♪

～館報やまがたへの情報提供募集中～

身近な情報・感想をお寄せください

入力フォーム 右下のQRコードを読み取ってください。

メール 下記アドレスへメール送信してください。

kanpou@vill.yamagata.nagano.jp

電話 ☎0263-98-3155(山形村公民館)



山形村公民館報『館報やまがた』No.793 5月号 令和4年5月発行

編集と発行／長野県東筑摩郡山形村公民館 印刷／カシヨ株式会社

館報やまがたのバックナンバーは村のホームページ(こちらのQRコードから)でも見るができます→

